

図書館だより

No. 24

- 二つのアレクサンドリア図書館 総合グローバル学部長 赤堀 雅幸
- 教えて! ソフィアンくん ～ 第7回 OPACが新しくなりました! ～
- 図書選定委員お薦めの本 グローバル教育センター 准教授 東 大作
- 豆知識 「蔵書印」について



二つのアレクサンドリア図書館

総合グローバル学部長
赤堀 雅幸



地中海を見晴らすアレクサンドリアの海岸沿いにその図書館はある。私が留学を開始した1988年に建設計画が発表され、10年余りをかけて2002年に開館した。蔵書数ではまだ、カイロの国立図書館に遠く及ばないものの、設備は整い、丈の低い円柱を斜めに切り落としたような外観は特徴的で、内装も美しい。今時の図書館らしく、折々の展示にも力を入れている。

この図書館は、「地中海の花嫁」というアレクサンドリアの美称に似つかわしく、地中海世界の文化文物に関する図書を中心に、蔵書800万冊を目指して収集を進めている。なかでも力を入れているのは、今から1500年ほど前まで同じ場所にあったとされる古代アレクサンドリア図書館に関わる文献と資料の収集である。

古代アレクサンドリア図書館は、紀元前4世紀にヘレニズム世界の一大学術拠点であるムセイオンの一部として建設され、数世紀にわたり世界最大の図書館であり続けた。そして、オリエントとギリシアの両世界を結合したヘレニズムの知を集積したこの図書館の偉業は、9世紀のバグダードに置かれた図書館バイト・アルヒクマ(知恵の館)で行われたギリシア語からアラビア語への文献翻訳や、12世紀から13世紀にトレド大聖堂の図書館に拠った人々が行ったアラビア語からラテン語への翻訳などとあいまって、地中海の南北にまたがり、図書館が時代

を超え、文明の違いを超えて人類の知識を継承し共有しようとした大きな流れの一部をなした。現代のアレクサンドリア図書館の壁面には、日本語を含む120の言語の文字が刻みつけられ、古代のアレクサンドリア図書館の役割を受け継ごうとする意志を明確に示している。

だが、「アラブの春」以来の政治と経済の混乱は、現代のアレクサンドリア図書館の活動に影を落とし、文献の収集は停滞しがちだという。それでも、2011年の混乱のさなかに本が焼かれるような事態にならなっただけよかったと、図書館員が話してくれたことがある。そのとき私たちが話題にしていたのは、古代アレクサンドリア図書館が、異端書の巢窟としてキリスト教徒によって焼き払われ壊滅したことと、現在の自称「イスラーム国」が支配域で多くの図書館を破壊し、本を焼いていることだった。知識を保存し共有しようという意志とうらはらに、知識が広まることを恐れる人々、また、特定の知識だけを許し、他を滅しようとする人々がいる。アレクサンドリア図書館はまだましな方で、中東の図書館では、政治や経済やそうした人々の悪意との戦いが今も切実な問題なのだという。

上智大学の図書館が所蔵する図書にもキリスト教関係をはじめとして貴重なコレクションは数多い。私が専門とする分野ではフィリピン研究のガルシア・コレクションが古くから知られており、近年急速に充実した東南アジアのアラビア語文字使用文献(キターブ)のコレクションは、今や世界最大の規模を有して、多くの専門家の注目を浴びている。それら貴重な図書を守ることは言うまでもなく、大学の重要な責務の一つである。それだけではない。普段気軽に大学の図書館で借りる本の多くが市中ではいわゆる絶版であり、個人で入手することは困難であることを思えば、おのずと図書館が図書の蓄積と保管をしてくれていることのありがたみがわかるというものではないだろうか。



教えて! Q&A ソフィアンくん



～ 第7回 OPACが新しくなりました! ～

図書館の資料を探すときに欠かすことができないOPAC。この秋のリニューアルで機能も増え、使いやすくなりました。そこで今回は新しいOPACを紹介します!



注目
ポイント
1

トップページが『詳細検索』の画面になったよ!

リザーブ図書や
新着図書の検索
はここから※2

※2

※1

『図書館カレンダー』も加わったんだ。
開館日時はここからチェックできるよ※1

※3

※3

検索項目や検索条件もプルダウンリストから選べるから、
いろんな組み合わせができて、検索の幅が広がるよ! ※3
例えば…

キーワード
タイトル
著者名
出版者
件名
フルタイトル

AND
OR
NOT

1 2つのキーワードを
『AND検索』する

タイトルや著者名などに「図書館」と「大学」というキーワードが含まれるものが全て表示される。キーワードは黄色くハイライト表示される

2 著者名「夏目漱石」、タイトル「こころ」で『NOT検索』をする

夏目漱石の著作で「こころ」以外の作品が表示される

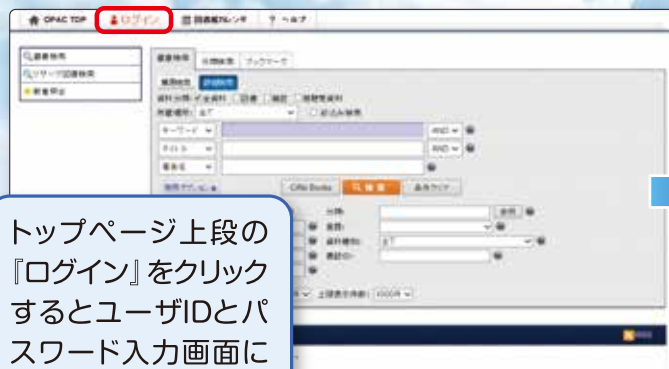
3 2つのキーワードを
『OR検索』する

タイトルや著者名などに「図書館」もしくは「博物館」というキーワードが含まれるものが全て表示される。キーワードは黄色くハイライト表示される

OPACオンラインサービスを利用するには

注目
ポイント
2

オンラインサービスのログイン
パスワードが変わるよ!

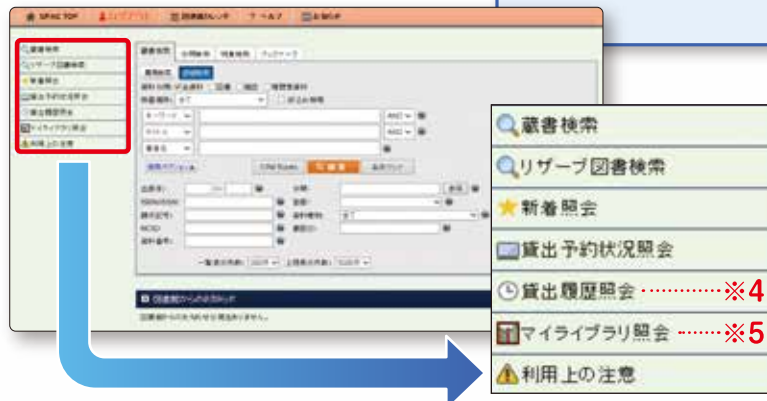


トップページ上段の
『ログイン』をクリック
するとユーザIDとパ
スワード入力画面に
移動します



メディアセンター発行の『コンピュータシステム利用許可書(黄色い紙)』の
パスワードでOPACオンラインサービスにもログインできるようになった
んだ。これからはレファレンスカウンターでの手続きは不要だよ。**既に手
続きしている人は、今までのパスワードは使えなくなるので気をつけてね!**

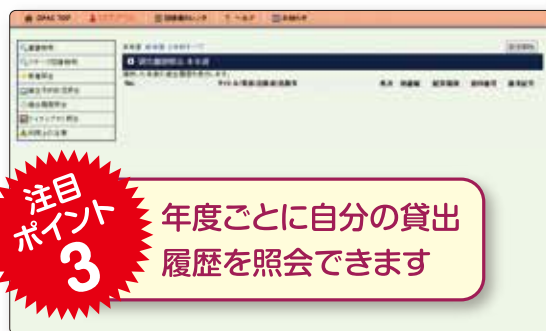
注) ユーザIDは教員番号、学生番号



ログイン後の画面がこちら。新しく
『貸出履歴照会』※4と『マイライブラ
リ照会』※5の機能が加わったよ



●貸出履歴照会※4



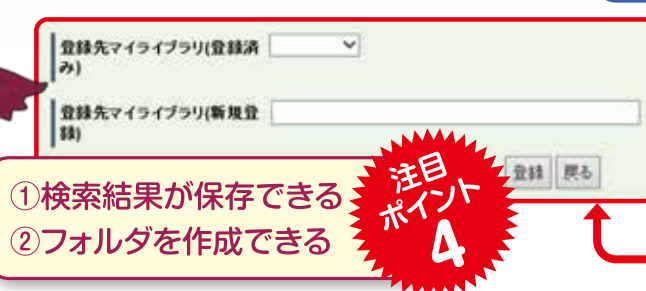
注目
ポイント
3

年度ごとに自分の貸出
履歴を照会できます

●マイライブラリ



これまでの『ブックマーク』機能が
『マイライブラリ』に変わったよ。
検索結果一覧左側の**チェック
ボックス…①**にチェックを入れ、『**マイ
ライブラリ登録…②**』をクリックす
れば、マイライブラリに保存でき
るよ。『**詳細一覧印刷…③**』からは、
リストが印刷できるよ



①検索結果が保存できる
②フォルダを作成できる

注目
ポイント
4



新しいOPACには便利な機能がいっぱい。
使い方を早く覚えて、図書館利用に役立ててね!

『マイライブラリ登録』クリック後の画面



登録結果は『マイライブラリ照会』※5
からいつでも確認できるよ!

図書選定委員お薦めの本

グローバル教育センター 准教授 東 大作

『外交』

新着配架場所：Box.No.0503、バックナンバー：書庫3階Za11：G1438

上智大学の学生の方々の中には、将来、ビジネスや国際協力、外交やNGO活動などに携わることを通じて、国際的な舞台で活躍したいと考えておられる方も多いと思います。そんな世界を舞台に将来仕事をしたいと思っている人には是非お勧めしたいのが、『外交』という雑誌です。

名前だけ見ると少し堅そうで、かつ高そうですが、そんなことはありません。ふた月に一度発売され、一冊あたり815円＋税金です。その一冊に、その時期に知りたいと思う世界中のニュースについて、とても網羅的にトピックが選定されています。そして、その道の専門家による、とても分かりやすく、かつ鋭い論文が掲載されています。論文を書いているのは、いずれもその道では有名な学者や研究者、ジャーナリストの方々です。

世界中で毎日、たくさんの事件が起きています。シリアでの紛争。史上空前の数の難民。そして相次ぐテロ。扇動的な言説を行う政治家の台頭など、世界で起きていることが、まさに日本に住む私たちの生活にも直結しています。そんな世界の動きを知るためには、日々の新聞やテレビによる、いわゆる「フロー」の情報だけでは足りない面があると思います。フローの情報に加えて、専門家の経験に裏打ちされた情報や見識を知ること、つまり「ストック」の情報を得ることも、大切なことです。このストックを得るうえで、とても優れた情報源が、日本では『外交』だと私は思っています。

私から見て『外交』の特色は、感情的な「論」を押し付けるものが少なく、事実に基づいた冷静な分析や議論が多いということです。書き手の考えの押し付けではなく、あくまで客観的な事実を積み重ねながら、最後にどうすべきかを示唆してくれる、そんな丁寧な論文が多いのが特徴です。

また一つ一つの論文が簡潔で短いことも有り難いです。忙しい人が多い現代社会。なかなかすべての問題について、一冊ずつ本を読むことは難しいかも知れません。でもこの『外交』を手にとれば、ある程度世界全体のことが、専門的な見地も含め理解することができると思います。

私も何度か、『外交』で論文を書いたり、インタビューしたりしてもらった機会があり、国際関係論や平和構築を専門にしているものとして嬉しく感じています。現在は都市出版から出版されており、都市出版の中村起一郎さんが編集長を務めておられ、『外交』の編集委員としては、委員長が中西寛（京都大学大学院教授）、委員に、長有紀枝（難民を助ける会理事長・立教大学教授）、春原剛（日本経済新聞編集委員・上智大学客員教授）、高原明夫（東京大学大学院教授）、という日本を代表する方々がメンバーに名を連ねています。

『外交』は上智大学の図書館にもバックナンバーがあります。是非手に取ってみてください。



豆知識

「蔵書印」について

一般的に図書館の図書にはその図書館の所有権を示すため、また、図書の散逸を防ぐために「蔵書印」を押します。上智大学図書館でも図書の書名、著者名、出版社名が記述されている標題紙に図書館名を「蔵書印」として押しています。

図書に「蔵書印」を押す習慣は中国から日本に移入され、普及しました。日本最古の「蔵書印」は天平時代まで遡ります。平安時代には寺院の教典に「蔵書印」を押す習慣が定着したそうです。

参考文献：最新図書館用語大辞典（請求記号Ref：010.33：To723）
：図書館情報学用語辞典 第4版（請求記号Ref：010.33：To724：2013）

叡智が世界をつなぐ



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

上智大学図書館だより No. 24

発行所 上智大学図書館
〒102-8554
東京都千代田区紀尾井町 7-1
TEL：03-3238-3510
FAX：03-3238-3139
発行日 2016年10月1日
印刷 三鈴印刷株式会社
TEL：03-5276-0811